

希望と絶望？！

2008年8月21日

これは、お友達に聞いたお話し。「ジリジリ」と暑い砂漠のど真ん中で、持って行った水筒のお水が約5分の1ほど残っていたとします。それを見てあなたは どう思いますか？ d(^-^) さて、あなたは？

「もう、これしかない…」と思うか、それとも「まだ、これだけある…」と思うか、それは人それぞれですが、これしかないと思う人は「もうダメだ」と絶望的になり、これだけあると思う人は、「何とかなるサ」と希望を持っています。考え方や気持ち一つで天と地ほどの差があります。これは砂漠じゃなくても同じ事！！

頸椎損傷という大きなケガをして入院した私。運ばれた病院が脳外科ということもあって、毎日毎日事故などで重症患者さんが運ばれて来ました。半年ほど寝たきり状態でしたが、運ばれて来た人の状態を聞くと、「あら～気の毒にっ！」と、人から気の毒がられてた道子ちゃんが、自分のことを棚に上げて心の中でそうつぶやいておりました。(ケセラセラ～なるようになる～♪と日々過ごしてたっス)(*_*)

最初、首から下は「ピクリ」とも動かなかったけど、右手右足が少しづつでも動くようになって来ると、「これでタバコが持てる」と、喜んでた私です。そりゃ～元の元気な身体と比べたら絶望的かも知れないけど、全然動けない状態から比べたらちよっぴりでも希望が持てるじゃないの。悪い病気が見つかって、「もう終りだ…」と思う人と、「早く見つかって良かった～」と思う人の違いかな？ (-。-)y-° ° ° スパー

「命に終わりが有る～♪」と、裕次郎の歌じゃないけど、命は永遠じゃないし、形あるものはいつか壊れる。病気やケガをしなければ永遠に生きられるっていうなら別だけど、人はみんな平等に年をとるし、「オギャ～」と生まれた瞬間から死に向かって歩いているから、どう年をとるか、病とどう闘うか、いろんな面で生き方が大切なんだと思います。(もっと真面目に生きる～！って声が聞こえるぜい)(▼▼メ)へっ

生き方=考え方だから、楽しく希望を持って生きていけるか、暗く絶望的に生きていくのかは、あなた次第！！長いようで短い一生だから、ど～せなら楽しく希望を持って生きていきたいですね。

ケガをして今年で27年、自由に動かない身体を騙し騙し使いながら今日まで楽しく生きて参りました。今も、親指で人差し指を支えながらパソコンの打ち込みをしています、使えない指を嘆くのではなくて、工夫して何とか使える指があるということを中心に喜んでる道子ちゃんです。!(^!) 万歳でちゅ！

年が年なもんで、近視&乱視に加えて魔法のメガネに頼らないと字もまともに見えないけど、目が不自由な人のことを考えると見えることが幸せだし、好きな音楽を聴ける耳もある。(地獄耳だし…)

車イスに長い時間座っているのは辛いけど、寝たきりの人のことを考えると車イスで自由に動ける自分が幸せだと思うし、カラオケで歌ったり、友人や仲間たちとおしゃべりしたり、わがままや生意気を言えるこの口があるってことを、神様に感謝したいと思います。(アーメン) v(。^_^。)v ラッキー！！

「これでもう終りだな」と思うのは死ぬ直前でいいかもネ。病気やケガをしても、命がある限り終りじゃないし…離婚したり恋人や友人と喧嘩別れしたとしても、努力すればきっと新たな出会いがあると思うし…会社が倒産しようが家が破産しようが、一から出直せばいいことだから決して終りじゃないし…と、考えてる私なので、周りからは「めっちゃノ～天気な奴」と思われてるに違いありません。何と思われようと楽しく生きた者勝！！(人の迷惑省みず、死ぬまで楽しませてもらいます) (←→)=ニマリ

シワやシミ、そしてタルミを気にして高い化粧品使ってお手入れするのも、「キレイになりたい」という希望と、「キレイになるかも？」という大それた期待があるから…。ε = ε = ε = (ノ^▽^ノ)きつとキレイに…

往生際が悪いかも知れませんが、「どうせ年だから…」と諦めるより、「いつまでも若々しく…」と願って努力してる方が、例え無駄な努力であっても、キラキラしていられると思うんですが…。なんてネ！！

こんな時代だけど、人生諦めないで夢や希望を持って生きて行きましょうよっ！！

今月の言い訳は…いや、今回は何も申すまい。。。(´・`)> フ～！

ボランティアの輪・あんだんて

島 道子